



# 議会だより

第68号

木津川市議会

3月定例会



新年度予算を審議 ..... 本会議・臨時会 ..... 2～3  
災害対策トイレカー購入 ..... 予算特別委員会 ..... 4～5  
常任委員会 ..... 6～8  
会派代表質問 ..... 14～19  
11人が市政を問う ..... 一般質問 ..... 20～25

ドキドキわくわく  
一年生

加茂小学校

# 本 格 予 算 を 審 議

1月31日に臨時会を開会。議案2件を審議し、可決した。  
また、3月定例会は、2月22日から3月25日まで、33日間の会期で開催。  
同意2件、議案40件、請願2件、発議3件を審議し、請願2件（うち1件は一部採択）を除き同意・可決した。



議案一覧へ

## 第2次総合計画後期 基本計画の策定

歴史、自然文化、人、産業などの資源を活用し、今後5年間のまちづくりを進める。人口減少の転換期を迎え、施策や事業の基本的な方針を示す。

### 反対討論

西山 幸千子

北陸新幹線延伸やリニアの早期建設などの大型開発より、市民の毎日の生活を守る計画にすべき。

### 賛成討論

堤 征一郎

市民参加型で、子育て施策等も含めつつ、今後の財政運営を考慮した点を評価する。

賛成多数で可決

（賛成17人・反対2人）

## 基金活用で介護保険 基準額を据え置く

今後3年間の介護保険料を所得段階区分14段階から、国に合わせた13段階に変更。

### 反対討論

宮嶋 良造

基金の繰り入れで65歳以上の多くは保険料が据え置きか値下げだが、18%が値上げとなり反対。

賛成多数で可決

（賛成17人・反対2人）

## 6年度介護保険予算

予算総額60億5797万円、5年度より8412万円の増額。

### 反対討論

宮嶋 良造

65歳以上の方の18%は保険料が上がる。「保険あって介護なし」だ。国の負担を増やすべき。

### 賛成討論

森本 隆

介護保険準備基金約4億円を活用し、基準額を月5800円に据え置いた予算であり賛成。

賛成多数で可決

（賛成15人・反対4人）

## 6年度下水道予算

事業収入・支出は25億7714万円。うち、流域下水道維持管理負担金と減価償却費で約21億円。

### 反対討論

山本 しのぶ

公共下水道を支える人材の確保・育成を充実させるべき。正規職員数を削減する予算に反対。

### 賛成討論

大角 久典

施設の老朽化による本格的な更新時期を迎える

反対討論 谷口 英子  
ヘルパーの基本報酬の減額。なり手不足に拍車がかかる。市は国に抗議し、救済策を講じよ。

中、健全かつ安定した企業経営の予算である。

賛成多数で可決

（賛成17人・反対2人）

## 6年度

## 後期高齢者医療予算

予算総額14億2682万円、5年度より2億1553万円の増額。

団塊世代が後期高齢者の年齢になり、人数の増加が大きく影響した。

### 反対討論

宮嶋 良造

6年度は75歳以上の保険料が2年ごとの値上げの年。窓口2割負担も重くのしかかる予算で反対。

賛成多数で可決

（賛成17人・反対2人）



される空調機器



# 初の改選後

## 6年度一般会計予算

予算総額330億3100万円、5年度より13億800万円の増額。

物価高騰等によるコストの上昇、会計年度任用職員の処遇改善と人員の大幅な増加により、過去2番目に多い予算。

### 反対討論

宮嶋 良造

副市長を2人にして職員は減らす。新採職員への自衛隊研修。市民と業者に冷たい予算に反対。

### 賛成討論

福井 平和

避難所の環境改善となるトイレカー購入や体育館エアコン整備設計等、新施策が多彩な積極予算。

賛成多数で可決

(賛成17人・反対2人)

## ケアマネ配置基準の見直し

指定居宅介護支援事業所の運営に関わる基準を

定めるもの。

### 反対討論

西山 幸千子

介護現場の深刻な人手不足と複雑化するケアマネ業務。国の責任で報酬を上げて改善すべき。

賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)

## 災害派遣も特殊勤務手当の対象に

災害応援作業のため、本市以外の地方公共団体に派遣された職員に対し、災害応急作業等従事手当を支給するもの。

Q 能登半島地震への職員派遣について、派遣人数や派遣先等は。

指定居宅介護支援事業所の運営に関わる基準を



体育館に整備が検討



能登町への職員派遣の出発式

A 避難所運営職員として七尾市に7人を派遣。

また、日本水道協会の要請により、上下水道部の職員6人を能登町へ給水活動に派遣している。

全員賛成で可決

## 教育長の任命

竹本 充代氏(60歳、加茂町)を任命するもの。任期5/14、3年間。

賛成多数で同意

(賛成18人・反対1人)

## 1/31臨時会

5年度一般会計補正予算第8号

3億3542万円を増額し、予算総額352億4321万円。

住民税均等割のみの課税世帯に対し、1世帯当たり10万円を給付。(約2500世帯)

住民税非課税世帯及び均等割のみの課税世帯の18歳以下の子ども1人当たり5万円を給付。(約1500人)

全員賛成で可決

## 組織条例の改正

機構改革による組織改変で、4月1日より部署名等の変更があった。

全員賛成で可決

○総務部理事

↓危機管理監

○マチオモイ部

↓企画戦略部

○市民部

↓市民環境部

○まち美化推進課

↓環境課

○こども宝課

↓こども未来課

《議会だより5月号は旧名称を使用》



竹本充代 教育長

# 災害対策としてトイレカーの購入

予算特別委員会

3月13日・15日・18日の3日間、予算特別委員会を開会。

330億3100万円の一般会計予算案を審査し、賛成多数で可決した。

## 主な質疑

### 総務部・マチオモイ

#### 財政調整基金などの利子

Q 5年度より160万円増額の理由は。

A 安全性の高い地方債券を購入して運用を開始。

#### 新たに地域おこし協力隊

Q 加茂での地域おこし協力隊の地元との協議は。

A 隊員が決まれば速やかに活動したい。

#### 災害対策トイレカー購入 庁舎窓に遮熱フィルム

Q 大きさの検討は。

A トレーラータイプは運転手が限定される。少しでも多くの人数に対応できる大型車を採用。

Q 耐用年数と効果は。

A 10～15年。密閉性の高い庁舎内の室温維持に効果があり、電気使用量の削減を見込む。

#### 公金振込手数料が有料化

Q 有料化の経緯は。

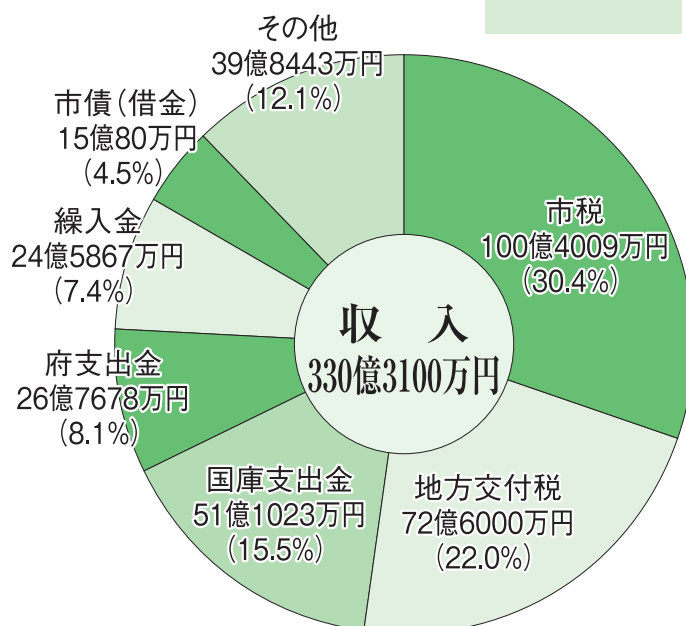
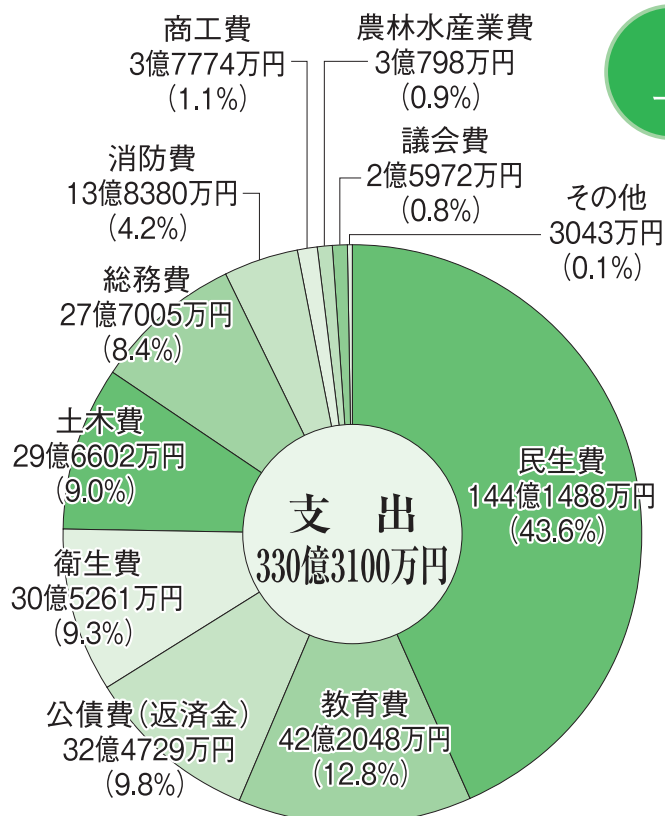
A これまで無料だったが、制度変更により6年10月から公金も口座振込手数料が有料となる。

### 市民部・健康福祉部

#### 生活保護費の現状は

Q 対象世帯数と人数は。また、ケースワーカーは何人か。1人が何世帯を

## 令和6年度一般会計予算



(万円未満は切り捨てています)





市役所窓口を導入を検討している字幕表示システム



賛成多数で可決

「幸せ実感都市木津川」に向けた新しい歩みを進める予算案である。

賛成討論

市民の命と暮らしを守る点で不十分であり、必要な事業もある。

反対討論

場を検討し変更した。

Q 「なら100年会館」に変更する理由は。

二十歳のつどいの会場は

建設部・教育部

樋門等の操作管理

Q どのようなものを導入するのか。

A 透明の亚克力板に、話し手がしゃべる言語が瞬時に表示される。多言語に対応できるものの導入を検討する。

日本語も表示し、聞こ

対応するのか。

A 1月末時点で419世帯、575人。5人のケースワーカーで、1人当たり約84世帯を担当。

えに不自由な方も利便性が向上する。

## 一般会計予算の主な施策

### ◆災害対策

\*自走式トイレカー購入 3167万円

### ◆教育

\*中学校体育館空調整備及びLED化 2156万円

\*AIドリル(学習支援サービス)導入 404万円

### ◆医療・保健

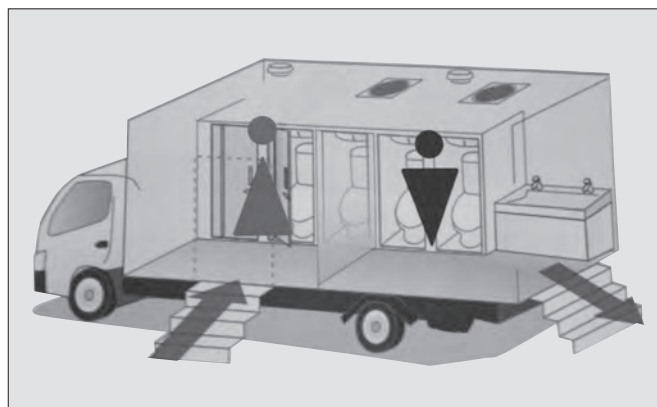
\*1か月児への健康診査費用助成 284万円

\*アピアランスケア支援 50万円

### ◆くらし

\*窓口字幕表示システムの導入 93万円

(万円未満の金額は切り捨て)



購入を検討している大型トイレカー

//	//	//	//	//	//	//	委員	副委員長	委員長
大角	宮嶋	谷川	玉川	谷口	小見山	堤	福井	倉	兎本
久典	良造	光男	実二	英子	正	征一郎	平和	克伊	尚之

# 今後5年間の まちの将来像を 計画・策定

## 総務文教委員会

2月29日に委員会を開会し、議案16件、請願2件を審査した。

全議案可決・請願2件不採択

### 第2次総合計画後期基本 計画の策定

今後5年間に取り組む  
施策や事業の基本的な方  
針を示すもの。

#### 反対討論

北陸新幹線の延伸は、  
市にとって意義がない。

ちを目指す。

Q 市では、週20時間以  
上の勤務の職員が対象だ  
が、国の指針は。

育児休業中の会計年度  
任用職員も勤務期間に応  
じ期末勤勉手当の支給が  
できるようにするもの。

### 会計年度職員の待遇 改善

賛成討論  
アンケートを活用し、  
背伸びしない計画で賛成。  
賛成多数で可決

### 被災地支援に手当

被災地での作業に従事  
した場合に、1日840  
円の手当を支給する。

全員賛成で可決

### 体育施設・都市公園で の営利使用

社会体育施設でのスク  
ール開催など営利目的で  
の利用を認める。

全員賛成で可決

### 副市長2人制に関する 請願

#### 請願項目

①メリット・デメリット  
を明らかにする議論と検  
証を。  
②議論と検証の結果を公  
表する。  
(請願はP10参照)

請願者からの意見陳述、  
質疑の後、自由討議。

#### 反対討論

2人で市政が進んでい  
る。今後も監視する。

#### 賛成討論

議論と検証の公表は必  
要。市民に発信すべき。

賛成少数で不採択

### 相乗中部消防署木津西 出張所の存続を求める 請願

#### 請願項目

①地域住民への説明会。  
②木津西出張所の存続を  
消防組合に要請。  
(請願はP10参照)

請願者からの意見陳述  
の後、質疑。

#### 反対討論

救急車を新庁舎に集約  
し、効率的な運用が可能。

#### 賛成討論

署名も多く、命の重み  
を受けとめるべき。

賛成少数で不採択

Q 計画の重点は。

A 子育て、教育など、  
若い世代が住みやすいま



第2次総合計画後期基本計画



# 基金活用で 介護保険料 基準額を据え置く

## 厚生委員会

3月1日に委員会を開会し、議案12件、報告3件を審査した。

全議案可決

### 6年度国保会計予算

Q 後発医薬品（ジェネリック）の差額通知は。  
A ジェネリック医薬品への変更可能な方に通知5年度途中で約207万円の削減効果。

全員賛成で可決

### 6年度後期高齢者医療会計予算

Q 市の14段階から、国の13段階を採用。合計所得金額の変更に保険料は増減するが、多くの方は負担が減るか変わらない。  
A 市の14段階から、国の13段階を採用。合計所得金額の変更に保険料は増減するが、多くの方は負担が減るか変わらない。

Q 計画等策定委員会の介護者代表の方の意見は。  
A 意見はなかったが、低所得者への配慮、所得再配分の強化等で了承された。

Q 人間ドック委託料が27・8%増額の理由は。  
A 5年度申し込みが650人。6年度は増加を見込み831人で計上。

Q 窓口2割負担に加え、保険料が引き上がる。  
A 窓口に2割負担に加え、保険料が引き上がる。

Q 5年度申し込みが650人。6年度は増加を見込み831人で計上。

賛成多数で可決

### 地域密着型サービス基準の見直し

Q 該当する事業者と協力医療機関は。  
A 認知症対応型が6事業所で、協力医療機関は運営規程等で定めている。

Q 身体拘束の規定は。  
A 厳密な取り扱いが規定された。身体拘束の必要性や拘束状態、日数等の記録により検証する。

全員賛成で可決

### 居宅介護支援事業基準の見直し

Q 1人のケアマネージャーが担当する人数は。  
A 35人から44人になる。

Q 事務員の配置やITシステムの利用でさらに49人まで可能。  
A 事務員の配置やITシステムの利用でさらに49人まで可能。

ある。  
Q 改正で、事業所やケアマネへの影響は。  
A ケアマネの対面訪問の条件が利用者の了解を得て、テレビ電話を活用することで緩和できる。  
ケアマネの負担等は事業所などで違う。  
反対討論  
ケアマネの待遇改善が進まず、負担が増える。  
賛成多数で可決



介護の相談で自宅を訪問

Q 第9期の所得階層区分は。

### 3年間の新介護保険料

賛成多数で可決

反対討論  
「保険あつて介護なし」だ。国の負担を増やせ。

### 6年度介護保険会計予算

Q 訪問介護報酬が引き下げられる。事業所の経営への影響は。  
A 国は処遇改善加算を手厚くしたとの見解。

Q 訪問介護報酬が引き下げられる。事業所の経営への影響は。  
A 国は処遇改善加算を手厚くしたとの見解。

反対討論  
「保険あつて介護なし」だ。国の負担を増やせ。

賛成多数で可決

反対討論  
65歳以上の18%の方々の保険料が値上げになる。

Q 事務員の配置やITシステムの利用でさらに49人まで可能。  
A 事務員の配置やITシステムの利用でさらに49人まで可能。

# 山城浄水場の 更新工事進む

## 産業建設委員会

3月4日に委員会を開会し、議案9件、報告1件を審査した。

全議案可決

### 6年度水道予算

**Q** 施政方針をどう予算に反映したか。

**A** 新水道ビジョン改訂や料金審議会の運営を提案した。

**Q** 山城浄水場の進捗状況と基金残高は。

**A** 山城浄水場工事は19%の進捗。  
基金残高は、28億8264万円。

全員賛成で可決



8年度完成予定の山城浄水場更新工事

### 6年度公共下水道予算

**Q** 流域下水道維持管理費の負担金が5年度比17%増となった理由は。

**A** 接続世帯と人口の増加で排水量が増え、燃料費高騰も見込まれているため。

**Q** 過疎対策債の事業内容は。

支障物件補償費とは。

**A** 過疎債は、公共下水道事業債と合わせ加茂浄化センターの更新費用。下水道工事に伴う水道管移設の補償費。

**Q** 職員の状況は。

時間外手当増の要因は。  
**A** 再任用も含め、5年度から1人減の11人の見込み。

時間外手当は、職員数の減により1人当たりの業務量が増える見込み。

### 反対討論

人員不足だ。職員の確保と人材育成をすべき。

賛成多数で可決

### 小川内水排除設備変更 契約の締結

**Q** 契約変更する理由は。  
**A** 工事の遅延等のため5年度末で清算し、6年度新たに契約する。

全員賛成で可決

### 木津川台駅への歩道橋 の施工をJRと締結

JR片町線との立体交差部分の歩道橋架設工事の施工等。

**Q** 議案とした理由は。  
**A** 協定は委託案件で議決案件ではないが、今回は工事をJRに委託し、かつ工事費が1億5000万円を超えるため。

全員賛成で可決

### 木津川台駅への歩道橋 の橋桁製作の契約

JR片町線を横断する部分の橋桁

**Q** 工事の完成はいつか。  
**A** 9年度に供用を開始する予定。

全員賛成で可決



木津川台駅への歩道橋工事現場



# 保育園のICT化にタブレットを導入

## 補正予算特別委員会

3月5日に委員会を開会。一般会計予算から1億7924万円を減額し、350億6397万円とするもの。

### 主な質疑

旧加茂プール解体設計

Q 全額が減額の理由は。

A 隣接地との境界に課題が判明したため。

出退勤システム

Q カード対応を見送った理由は。

A マイナンバーカードを使った認証に対応する機器が高額のため。

児童手当の減額

Q 減額理由は。

A 受給者が当初見込みの6657人から6240人に確定し、6785万円を減額。

法人との契約見直し

Q 相談支援事業費の増額理由は。

A 非課税事業だと誤認していた。該当する社会福祉法人に対し、消費税相当額155万円と、補償金794万円。

国保特別会計繰出金

Q 未就学児均等割の減額は。産前産後保険税免除の対象人数は。

A 当初見込みの424人が389人に減り、50万円を減額。対象人数は22人。

コロナワクチン接種

Q 繰り越す接種委託料889万円の人数は。

A 5年度の対象人数と接種率は。

A 2500人。

対象は8万105人で79・9%の接種率。

保育のICT化

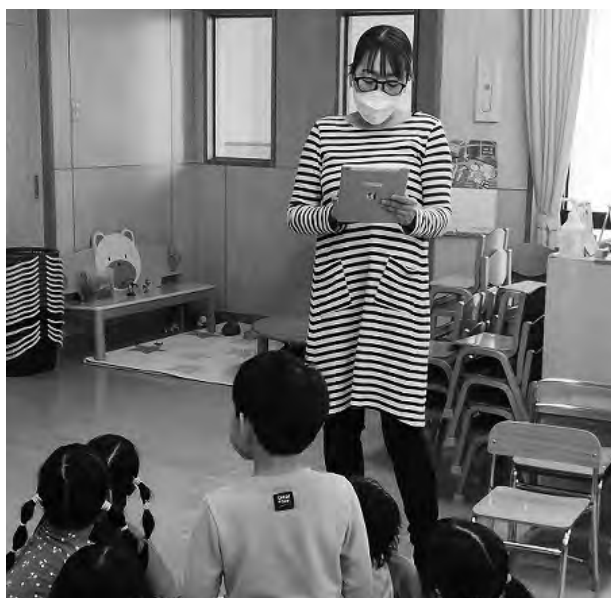
Q 保育ICT推進事業の内容は。

A ネットワーク構築等で3161万円。公立保育所8園に登降園管理や保護者連絡、帳票作成などに使うタブレット導入等で1962万円。

橋梁維持費

Q 過疎債の減額理由は。

A 3橋梁の点検業務等を見送り、310万円の減額。



保育園に導入されるタブレット端末

小川内水対策事業費

Q 土地賃借料、移転補償料の減額は。

A 工事作業ヤードの借料と、工事の支障にな

る立木の補償料の確定によるもの。

全員賛成で可決

### 補正予算9号の主な事業

- ・保育業務支援システム導入による保育ICT推進…5123万円皆増
- ・戸籍附票システム・コンビニ交付システム改修……………501万円増
- ・障害者相談支援業務委託料……………948万円増
- ・児童手当の支給……………6785万円減
- ・第一学校給食センター光熱水費……………4010万円減

委員長 山本 和延  
副委員長 山崎 光祐  
委員 野田 えり  
委員 山本のぶ  
委員 草水 基成  
委員 森本 隆  
委員 西山幸千子  
委員 柴田はすみ  
委員 高岡 伸行

# 請願

## 副市長2人制に関する請願

としての報告会を頻繁に行っていただけばいいと思う。

**請願者** 清水 和子

**紹介議員** 宮嶋 良造

谷口 英子 小見山 正

### 請願項目

① 議会で、2人制のメリット・デメリットを明らかにする議論と検証。

② 議論と検証の内容を議会だよりなどで公表。

### 委員会での質疑

**Q** 市議会に求めるのは、2人制のメリット・デメリットを検証すべきということか。

**A (請願者)** しっかりとわかる形で報告すべきである。

**Q** 市政などの情報を知らせる手段について、どのように思うのか。

**A (請願者)** 市議会議員

**Q** 副市長2人制となり、半年後に請願を出された理由は。

**A (請願者)** 人口規模の小さいまちで、なぜ、2人の副市長が必要かを問うため。

### 賛成少数で不採択

### 本会議での討論

**賛成討論** 西山 幸千子

副市長2人制がスタート。「議会での検証が市民にわかるように」と求め、採択すべき。

### 賛成少数で不採択

(賛成8人・反対11人)

## 相楽中部消防署木津西出張所の存続を求める請願

**A (請願者)** 案内では木津西出張所の統廃合は知らされず、参加者が非常に少なかった。

### 請願者

尾崎 一彦

岡田 眞一 北村 孝夫

呉羽 真弓 児玉 修一

西嶋美奇穂 南田 博美

宮尾 勉 宮嶋 良造

**紹介議員** 山本しのぶ 谷口 英子

### 請願項目

① 対象地域住民への説明会を。

② 木津西出張所の存続を消防組合に要請を。

### 委員会での質疑

**Q** 署名した人の意見は。

**A (請願者)** 4535人の署名があり、「存続を働きかけてください」との意見だった。

**Q** 前回の説明会では、内容が不十分だったのか。

**A** 本会議で動議が出され、項目別採決について議員間の自由討議を行った。



相楽中部消防署木津西出張所

### 賛成少数で不採択

**反対討論** 森本 隆  
相楽中部消防組合で同趣旨の請願は不採択。西出張所廃止前提の新庁舎予算を可決済みである。

**賛成討論** 山本しのぶ

災害に強い都市基盤整備に、リスク分散型の消防署設置が望ましい。木津西出張所の存続に賛成。

項目別採決の動議が出され、賛成多数で可決。

① は賛成多数で採択

(賛成10人・反対9人)

② は賛成少数で不採択

(賛成7人・反対11人)

本会議で動議が出され、項目別採決について議員間の自由討議を行った。

### 賛成討論

宮嶋 良造

木津西出張所を廃止すれば、確実に救急車の到着が遅れ命が危うくなる市民の切実な願いに賛成。

**全員賛成で可決**

# 議員発議

## 長期欠席の場合の議員報酬削減

**発議者** 議会運営委員会

議員が90日以上長期欠席をした場合、日数に応じて報酬等を2〜5割の範囲で削減するもの。

### 全員賛成で可決

## 議員の請負状況の公表

**発議者** 議会運営委員会

議会運営の公平性を保ち、市との請負状況の透明性を確保するため、300万円を超えない場合も公表するもの。

### 全員賛成で可決



# 5月18日(土)

## 市民と議会のつどい

### (議会報告会)を開催します。

市内3会場にて、3月定例会の内容を報告し、市民の皆さんと意見交換を行います。

●午前9時30分～午前11時30分

#### 《会場》

山城支所別館ホール(定員30人)

#### 《担当議員》

柴田・高岡・谷口・福井・山崎・山本和

●午後1時30分～午後3時30分

#### 《会場》

東部交流会館 多目的ホール(定員35人)

#### 《担当議員》

兎本・倉・小見山・堤・西山・野田・山本し

#### 《会場》

加茂文化センター 第1・2研修室(定員30人)

#### 《担当議員》

大角・草水・谷川・玉川・長岡・宮嶋・森本

※事前のお申込みは不要ですが、次の点にご協力をお願いします。

- (1) 発熱・倦怠感、咳などの症状がある方は、参加をお控えください。
- (2) 定員を超える場合は、参加をお断りすることがあります。ご理解いただきますようお願いいたします。

採 決 結 果		議案名(第1回定例会)											
		介護保険条例の一部改正	市における介護保険法に基づく指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	6年度一般会計予算	6年度後期高齢者医療特別会計予算	6年度介護保険特別会計予算	6年度公共下水道事業会計予算	第2次木津川市総合計画後期基本計画の策定	教育委員会教育長の任命	副市長2人制に関する請願書	相模中部消防署木津西出張所の存続を求める請願書	市長に対し地域住民への説明会を行うよう要請	存続を消防組合に要請
議 員 名	会 派 名												
野 田 え り	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
福 井 平 和	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
兎 本 尚 之	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
森 本 隆	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
堤 征 一 郎	自 民 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
山 本 和 延	自 民 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
倉 克 伊	自 民 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
山 崎 光 祐	維 新	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退
小 見 山 正	維 新	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
谷 川 光 男	維 新	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西山幸千子	共 産 党	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○
宮 嶋 良 造	共 産 党	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○
大 角 久 典	公 明 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
柴田はすみ	公 明 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
玉 川 実 二	改 革	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
高 岡 伸 行	改 革	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
山本しのぶ	無 会 派	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
谷 口 英 子	無 会 派	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
草 水 基 成	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
長 岡 一 夫	自 民 党 長 議	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
採 決 結 果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	不採択	採択	不採択

コスモス＝新風コスモスの会 自 民 党＝自民党木津川  
 維新＝日本維新の会 共 産 党＝日本共産党木津川市議員団  
 改革＝改革木津川 無会派＝会派に属さない議員

# 組 合 議 会 報 告

## 国のデジタル化推進 に対応

○税機構地方税事務所設置条例の改正。

63億9594万円増額。

(京都地方税機構)

2件とも賛成多数で可決

2件とも全員賛成で可決

市分担金  
4億378万円

(環境施設組合)

## 救急や重症患者の 受け入れ強化

○会計年度任用職員の給与条例改正。

(山城病院組合)

Q 総務省や府は15・5時間以上だが、当組合は。

2月6日、定例会開会。  
議案4件を審議。

## 医療保険料の改定

(後期高齢者医療)

○6年度一般会計予算

総額25億4123万円、  
市負担金は7158万円。

2月8日、定例会開会。

同意2件、議案7件、請願2件を審議。

○6・7年度後期高齢者医療保険料の改正。  
料率を均等割額5万6340円、所得割率10・95%に改定。

2月24日、定例会開会。  
議案3件、発議1件を審議。  
一般質問3人。

2月16日、定例会開会。  
議案3件を審議。  
一般質問2人。

全員賛成で可決

## 賛成多数で可決

○5年度一般会計補正予算第1号

1億8398万円を増額し、総額24億9480万円。

○副広域連合長に杉浦正省氏(精華町長)、桂川孝裕氏(亀岡市長)選任。

○6年度特別会計予算  
総額4251億6256万円。

○6年度一般会計予算  
総額8億9542万円。  
5年度に比べ1億7671万円増額。市分担金は1億608万円増額。

全員賛成で可決

## 全員賛成で可決

○京都地方税機構広域計画の変更

○5年度一般会計補正予算第2号

6341万円を増額。

3件とも賛成多数で可決  
請願は2件とも賛成少数で不採択

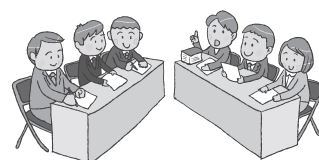
○職員の育児休業条例の改正。  
○管理者等の損害賠償責任の一部免責条例の改正。

○5年度特別会計補正予算第2号

2件とも全員賛成で可決



いのちの鼓動 (京都山城総合医療センター)





○6年度山城病院事業会計予算

総額95億3564万円。

救急患者やHCU患者を受け入れ、診療単価を上げて収支均衡を図る。

**Q** 救急搬送受け入れ体制の強化はできているか。

**A** 件数は年々増加している。引き続き、重症者等の受け入れを増やす。

**全員賛成で可決**

○6年度介護老人保健施設事業会計予算

総額4億7029万円。

**全員賛成で可決**

**救急車2台を更新**

(相楽中部消防組合)

2月19日、定例会開会。  
議案7件を審議。

○消防本部新庁舎造成・斜面安定化工事の変更新約(2回目)の締結。



救急車2台を更新

**Q** 具体的な変更内容は。最初の変更で、竹の

**A** 抜根、伐採、除去等を追加し、今回、法面工・擁

壁工の仕様を変更した。迅速な活動を想定。

**賛成多数で可決**

○6年度一般会計予算

総額21億2760万円

**Q** 災害対応ドローンの台数と運用方針は。

**A** 1台を購入。水難現場、土砂災害現場等での

迅速な活動を想定。

**賛成多数で可決**

**Q** 救急車の更新理由は。走行距離が14万キロ

メートルを超えたため。

**賛成多数で可決**

**汚水処理にモニタリング導入**

(広域行政組合)

2月19日、定例会開会。

同意1件、議案4件を審議。

一般質問3人。

○公平委員会委員に中嶋浩喜氏(和束町)選任。

**全員賛成で同意**

○分担金条例の一部改正  
相楽会館建て替え経費は、市町村均等割10%、人口割90%に改める。

**全員賛成で可決**

○6年度一般会計予算

総額3億2250万円。

収入は、分担金と負担金など。支出は、衛生費2億3620万円、商工費1470万円など。

**Q** モニタリング導入の理由は。

**A** 大谷処理場の排水が

適正基準か監視するために行う。

**全員賛成で可決**

**線下補償金の減額**

(加茂笠置組合)

2月20日、定例会開会。

議案2件を審議。

○5年度補正予算第1号  
67万2千円の減額。

**Q** 線下補償金22万2千円の減額理由は。

**A** 線下補償金を158万7566円に改定したことによるもの。

**全員賛成で可決**

○6年度一般会計予算

総額2040万円。

**Q** 笠置町域分の線下補償金の見通しは。

**A** 線下補償組合と関西電力が直接協議中。

**全員賛成で可決**





やまもと かずのぶ  
山本 和延

Q 介護保険料の基準額の据え置きは

A 準備基金3億9990万円を活用

（質問）主要施策の「誰もが生き生きと生涯元気で暮らせるまちづくり」から。

- ① 国民健康保険の現状は。
- ② 介護保険の現状は。
- ③ 児童発達支援センターの内容は。

（市長・市民部他）① 被保険者が減少している。医療の高度化等で一人当たりの給付費は増加し、府の示す標準保険料率も増加する。市の保険税率は財政調整基金の活用で据え置く。

② 6、8年度の介護保険料は国の地域包括ケア「見える化」システムで介護サービス量と介護事業費で設定。3年間で介



4月1日に開設した相楽児童発達支援センター（木津清水）

護給付費準備基金3億9990万円を活用し、基準額を月額5800円に据え置く。

③ 現行の相楽療育教室の機能に、相談支援や保育所等訪問支援、障害児相談支援を加え、地域の中

核的な療育支援施設の運営を行う。受け入れは相楽圏域の本市と4町村で実施する。

こども家庭センターは

（質問）① 児童虐待やいじめ問題等の子どもものあらゆる相談窓口であることも家庭センターと、こども家庭庁との連携は。

（質問）① 市内立地企業への支援の事業場設置助成金、雇用創出助成金、創業支援助成金は。

② 子どもの家庭状況や支援内容のデータベースのデジタル庁との共有は。

② 本市で生活できるように就業場所や雇用環境が必要と考えるが。

（市長）① 母子保健・児童福祉の連携協働を深め、国・府や市の関係者と連携し中核的機能を担う。② 現時点で、デジタル庁から具体的な内容が示されていないが、今後、データベースの活用効果等を検討する。

（市長・マチオモイ部）① 助成金は企業立地促進条例により支援する。② 商店街の活性化を商工会と進める。企業の地元雇用につなげる。近接居住が重要である。

学校環境の充実

（質問）夏場の熱中症対策、災害時の避難所となる5中学校体育館の空調整備は。

（教育長・教育部）6年

度に設計、7年度に工事する。財源は緊急防災・減災事業債を使う。中学校の部活動や、避難所として活用する。今後は、小学校も財源を含め検討する。

生活できる雇用環境を



## 会派 代表質問

# 日本維新の会

幹  
事

谷川 光男  
山崎 光祐  
小見山 正

## Q 希望が持てる市のまちづくりを A 生涯元気で暮らせるまちに



たにがわ みつお  
谷川 光男

（質問）9月議会でにぎわい拠点の西側に大規模災害対応の避難所を兼ねた多目的広場を提案した。生活環境と豊かな自然に恵まれたまちは。

（市長・副市長）にぎわい拠点施策構想が進んでいけば検討する。

（質問）市長の基本方針に基づく施策の具体的取り組みは。

- ① こどもを育むまち。
  - ② 元気に暮らせるまち。
  - ③ 力を発揮できるまち。
  - ④ 未来を拓く産業のまち。
  - ⑤ 安心・安全に暮らせるまち。
  - ⑥ 効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくりは。
- （市長・総務部他）① 子



提案した②大規模避難所を備えた多目的広場

どもの成長を促すイベントの開催等の実施。②福祉総合相談室を設置。③老朽化した木津人権セ

ンターと児童館を一体的に建て替える。④地産地消の取り組みを継続。⑤防災リーダーの育成や

は。⑥循環型社会推進基金の活用。ふるさと納税は2億円に増やす。

ハザードマップの全戸配布。⑥循環型社会推進基金の活用。ふるさと納税は2億円に増やす。

保育に民間の活力を

（質問）①新たな2認定こども園の入園状況は。②待機児童は。潜在的待機児童への対応は。③家庭的保育事業の利用状況は。④就労形態に見合った対策は。

（市長・教育部）①いづみこども園、やましろこども園は、定員を下回る。②国基準の待機児童は、0人。随時窓口で相談。③76人が市内7施設を利用。④今後保護者ニーズを把握し対応する。

### 自治会等の要望解決は

（質問）①自治会等の要望・処理は。②未解決の要望の処理は。③緊急の要望対策は。

### 河川の管理対策は

（市長・総務部）①507件の内183件完了。②現在6件未実施であり、6年度に対応予定。③確認後に対応する。

（質問）①河川の整備は。②未整備箇所の整備計画は。③今後の整備計画は。

④6年の出水期までに、堆積土砂を撤去する河川

は。⑤市からの国・府管

理河川の要望箇所は実施

済みか。

（市長）①市民に与える影響を鑑み実施する。②河川の通水に支障がなければ、護岸等の整備はしていない。③計画はない。④綺原川・谷川・東



会派  
代表質問

共産党議員団

幹事 宮嶋 良造  
西山幸千子



みやじま 宮嶋 良造

Q 市民の移動を保障するバス交通を  
A 6年度前半に方向性を示す

(質問) ①地域公共交通計画の市民アンケート結果から公共交通バスの必要性は。

②議会や市民と共に新たにバス路線をどのように確保するのか。

(市長・マチオモイ)

①7割以上の方が、バスがなくなると困ると回答。

②市民や関係機関と協働して取り組み、6年度前半には方向性を示す。

ゼロカーボンシティへ

(質問) ①ごみ焼却は1kg 28円。1kg 5円の古紙回収補助金を増額し焼却量を減らせ。

②更なる減量施策を。



市と議会で非核平和都市宣言碑の建立を(京田辺市)

(市長・市民部) ①補助額は検討中、6年度は雑画作成に取り組み。

②現在の減量計画は6年

市民の命と安全を守る

(質問) ①能登半島地震の教訓を元に市防災計画の見直しを。

②今回最大震度7で、予想以上の被害があった。市の避難想定は十分か。

(市長) ①教訓は防災施策に反映し災害対応に万全を期す。

②早めの避難予測で広域避難の体制を整える。

平和の尊さを伝える市に

(質問) 非核平和都市宣言の制定経緯は。市と議会で記念碑作成を。

(市長・市長室) 議員発議で決定。現時点で設置の考えはない。

暮らしと生業を支える市

(質問) ①地元業者の活用による経済効果は。

②耐震やバリアフリー等の改修に地元業者の活用で補助金を上乗せする住宅リフォーム助成を創設しては。

③市民負担軽減に、(1)18歳までの国保税をゼロに。(2)学校給食費を無償に。(3)高齢者や障がい者のコミバス運賃は無料に。

④会計年度任用職員の待遇改善を。

(市長・教育長) ①市内の経済活動が活性化する。

②住宅リフォーム助成は国がそれぞれの目的で行っている。

③未就学児の2分の1軽減は継続し、拡充は市長会を通じて国に要望する。給食費無償化は国の子育て策。コミバスの現行運賃は堅持する。

④国や近隣自治体の動向も見えて検討する。

会派  
代表質問

公明党

幹事

大角 久典

柴田はすみ

Q 市長の目指す街づくりとは

A 希望が持てる住んで良かった街に



しばた  
柴田はすみ

（質問）公立保育園を認定こども園に移行するメリットは。

（市長・教育部）保育認定を受けていない子どもを受け入れられる施設である。

（質問）「子どもの遊び場」を移動型ではなく、常設する考えは。

（教育部）他自治体の事例を研究しながら検討。

（質問）こども家庭センターの主な役割は。

（市長・健康福祉部）18歳までが対象。乳児相談等の伴走型の支援や児童虐待相談等。



パートナー・ファミリーシップ宣誓制度がスタート（西宮市の例）

各1回を限度とする。現在治療中の方も、4月以降の購入であれば対象となる。

BTQに理解を深める研修を実施。

（質問）かかりつけ医がないことで、介護保険利用が遅れる事がある。かかりつけ医を持つことを推奨するべきでは。

（質問）加茂地域の「地域おこし協力隊」の活動内容は。

（健康福祉部）HP等で広く周知する。

（質問）ひきこもり等の重層的支援事業は、多岐に渡る悩みを解決するとされている。具体的な取り組みは。

（市長・政策監）都会から田舎に来て住んでもらう。地元の産品を使っている商品開発や、空き家を使ってのカフェ運営等地域の方々と一緒に活動する。10月から2人を採用予定。

（市長・健康福祉部）どのような相談でも、丁寧に対応していくことが重要な役割。

（質問）地球温暖化対策の取り組みは。

（市長・健康福祉部）どのような相談でも、丁寧に対応していくことが重要な役割。

（市長・市民部）全庁的な取り組みが必要である。市長を本部長として、温室効果ガスの排出量や、削減に向けた進捗状況と課題を把握、分析する。

（質問）府南部で「パートナー・ファミリーシップ宣誓制度」をいち早く導入された。周知方法と人権教育の取り組みは。

（質問）使用済み紙オムツを資源にしたり、再利用する事業を行っている自治体があるが。

（市長・市民部）HP等で広く周知・啓発していく。学校では職員研修を実施。市職員も毎年LG

（市長・健康福祉部）ウ事業の内容は。実施はいつからか。ア事業の内容は。実施はいつからか。人工乳房は2万円を上限に、年齢制限はなく1人



たかおか 高岡 のぶゆき 伸行

Q 選ばれる街へ何が必要か

A 住民満足度の高い市政を進める

(質問) 他の自治体と横並びでない本市ならではの価値を生み出さなければならぬ。

① 魅力ある子育て環境作りを進める観点から、他の自治体にはない価値を生み出し、訴求力を発揮すべきでは。

② 国では中学校の部活動を地域移行に進めようとしている。市独自の部活動運営を。

③ 現在、コミュニティバスの在り方が課題。シルバー世代の孤立を防ぐ事也需要。ライドシェア等も考え、夏までに住民の納得感が得られるような方向性を決める必要があるのでは。



木津川橋から続く24号バイパス開通で新たな街づくりを

り、中学校長と協議を進めている。また、府教育委員会で、部活動及び地域クラブ活動推進指針を定める予定。

③ 既存のコミュニティバスを維持する事が前提。

現状を維持しつつ先進地の取り組みを研究する。

ライドシェアは国の規定がなく、時間を置いて取り組む様にアドバイスがある。いろいろな意見を踏まえながら取り組む。

#### 住民を守る防災道路

(質問) 新名神高速道路の全線開通を見据えると、国道24号バイパス沿線の新たな街づくりが必要であり、その効果を市全体に波及させなければならぬ。

(市長) 市の最重要項目。市内にプロジェクトチームを設置しており、バイパスの効果を生かせる体制も整えている。

(質問) バイパスとJR奈良線の複線化は一体的で

ないと効果が十分発揮できないのでは。

(副市長) 複線化に向けては、周りの市町村に働きかけており、さらに努力する。

#### 立地を生かし憩いの場を

(質問) 市の木である桜を生かし、桜まつり等を行い誘客しては。

また市内の産業、人を育てるイベントを開催し、防災リーダーの育成につなげては。

(市長) 桜まつりと防災イベントと連携する試みは有意義。また街に愛着がわくイベントになればと考える。

(市長・教育部他) ① 市民アンケートから、さらに魅力ある子育て環境づくりが必要。こども家庭

センターの設置、組織の再編に取り組んだ。

② 部活動指導員や受け入れ団体の確保が課題であ



## 会派 代表質問

## 新風コスモス

幹  
事

森本 隆  
野田 えり  
福井 平和  
兎本 尚之

## Q 市長初の施政方針に期待するが

## A 住み続けたいと実感できるまちへ



ふくい ひらかず  
福井 平和

（質問）6年度一般会計予算案が、過去2番目の規模となった要因は。

（市長）子育て支援、教育環境のさらなる向上、市道木津川台駅前線整備、公共施設の長寿命化、能登半島地震を受け、自走式トイレカー購入や木造住宅耐震改修補助金拡充など、将来に希望が持て、住み慣れた地域で暮らせるまちづくりに向けて、予算を積極的に計上。

（質問）今後の財政状況の見通しは。

（市長）借金は減少するが貯金も減少し、経常収支比率は悪化する。効率的な運用に努める。



※イメージ図ですので、詳細は変更になることがあります

木津川台駅への歩行者専用道路

（質問）①避難所に導入する自走式トイレカーの活用計画は。

②小中学校の体育館空調

整備計画は。

（市長・教育長）①衛生環境の向上と健康被害の防止。保有している自治

体と応援協定を結び、連携する計画。普段はイベントでの啓発など、最大限活用していく。

②中学校体育館への設置は、6年度設計、7年度施工。小学校体育館は、中学校の先行整備を踏まえつつ、財源確保と整備手法を検討していく。

（質問）①認定こども園への移行は。

②国の「こども誰でも通園制度」の取り組みは。  
③保育士の配置基準の見直しは。  
④「あそびでつながるプレイフルパーク」の取り組みは。

（市長）①6年4月からいづみ保育園とやましろ保育園を幼保連携型認定こども園に移行する。

②事業実施の場所や人員確保などに課題があることから、試行的に実施している自治体の状況を確認していく。

③保育士の負担軽減につながる一方で、保育士確保などの課題がある。国

の状況を注視し、適切に対応したい。

④参加者から「また開催して欲しい」など高い評価を得ている。財源対策を含めて検討する。

（質問）地域コミュニティ事業補助金の拡充は。

（市長）老朽化が進む集会所が増えており、大規模改修には、新築と同等の助成制度を創設する。

（質問）加茂地域を対象にした「地域おこし協力隊」の配置と大学生のフィールド活動の場の提供の狙いは。

（市長）「地域おこし協力隊」は地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし活動を通じて、地域への定住促進を促す。大学生には、地域の活性化に向けた取り組みを期待している。







多くの人が利用する市内のゴルフ場  
(写真は美加ノ原CC)

## 子どもを社会で育てる機運醸成を

### 引き続き研究していきたい

**Q**

4月から設置するこども家庭センターの取り組みとは。

**A** 健康福祉部

母子保健分野と児童福祉分野の業務が連携・協働し、全ての妊産婦や子育て世帯と子どもに対する相談支援の強化が図られる。また、子育て支援に関

## 地域移行協議会の設置を



無党派

くさみず 草水

もとなり 基成

**Q**

部活の地域移行は地元スポーツ団体等にとっても、活性化のチャンスではないか。

**A** 教育部

府教育委員会の推進計画を基に、学校及び関係団体と議論を重ねて、方向性や社会

教育関係団体等の役割や関わり方を検討する。  
流域住民の不安解消を

**Q**

毎年開催している赤田川の水質についての地元説明会に、奈良県と奈良市が出席し説明することを求める。

**A** 市民部

引き続き依頼する。



水質改善を望む市民の声とどけ

## 介護サービスの生産性向上は

### ICT機器導入で負担を軽減する

**Q**

①高齢者介護が施設介護から在宅介護に移行する中での課題は。②訪問医療体制は。③介護保険料据え置き理由と今後の見通しは。

**A** 健康福祉部

①24時間対応が可能な訪問介護・訪問医療体制の構築が必要。②医師会と連携



新風コスモスの会

もりもと 森本

たかし 隆

行財政改革を進めよ

**Q**

公共施設等管理計画の進捗は。

**A** 総務部

8%の削減計画に対して、進捗は1%。引き続き跡地活用を進めていく。

**Q**

ふるさと納税を増やす取り組みは。

**A** マチオモイ

年間19万人の利用がある市内2カ所のゴルフ場と連携を検討中。

**Q**

ICT推進を加速すべきでは。市長 デジタル戦略室を中心に進める。





加茂文化センターのさらなる運用改善を

## 介護予防施策のさらなる充実を

### 事業を実施する要件整理が必要

**Q** 介護予防の施策でボランティアがサービスの担い手になる「総合事業通所型サービスB」というものがある。市で実施していないのはなぜか。

**A 健康福祉部** 同種の事業として、一般介護予防事業や社会福祉協

議会が実施する「ふれあい・いきいきサロン事業」があるため実施していない。

**Q** 実施する上での課題は。

**A 健康福祉部** 市の高齢者の増加を踏まえると「総合事業通所型サービスB」は有効である。



日本維新の会  
こみやま 小見山 正

しかし、事業実施の要件整理と既存の同種事業との調整が必要である。

公共施設を使いやすく

**Q** ①市民のスポーツ活動を推進するため、施設の拡充と運用改善をしては。②加茂文化センターが、3日前までに予約しないと使えないのはなぜか。

**A 教育部** ①施設を新設する予定は無い。利用しやすくするために、予約システムの更新に向け協議中。②設備の準備に時間を要するため。

## 自走式トイレカーの導入目的は

### 避難所の衛生環境を向上させる

**Q** ①木造住宅の耐震改修事業補助金の具体的な内容は。②将来の防災リーダー候補を育成する。

②中学生を対象としたジュニア防災リーダーの育成の目的は。

**A 総務部** ①市の上限額を25万円から50万円に引き上げ、さらなる耐震化を推進。

**Q** ①上限50000円の根拠は。②3年間の期限措置とした理由は。

**A 市民部** ①府内先進自治体の事例を参考。



公明党  
おすみ 大角 ひさのり 久典

②3年間で制度がどの程度活用され効果が上がるのか判断したい。

効率的な行政手続きを

**Q** ①「行かない窓口」の内容は。

②目標を2倍としたふさと納税の取り組みは。

**A マチオモイ部・政策監** ①住民票、戸籍、所得証明書、課税証明書など12の手続きがオンラインでLINE申請できる。

②引き続き、魅力発信や返礼品の増加など、PRや広報活動に努めていく。



震災に強いまちづくり (奈良市)



スムーズ横断歩道（内閣府HPより）

## 地震や大規模災害時の食料支援は 自宅での避難者へも提供する

- Q** ①市内を通る活断層で、一番被害が大きいと言われているのは。②災害時の生活用水として井戸水の利用を考えるべきでは。③避難所となる小学校の体育館にもエアコン設置の計画を。
- A** 総務部・教育部 ①市の中央部を南北に走っている奈良盆地東縁断層帯。②応急的に井戸水の活用を検討する。③小学校でも熱中症対策や教育環境の整備など、導入の必要性は認識している。

## 赤田川の水質改善は



日本共産党

にしやま さちこ  
西山幸千子

- Q** ①上流の養豚業者が事業を拡大しようとしているが、水質への影響は。②市道を取り込んだ「衛生管理区域」を設定した理由は。
- A** 市民部・建設部 ①一時的な水質汚濁は確

- 認されている。引き続き調査を実施し、奈良市保健所に協力を求める。②奈良県畜産課より要請を受け、道路占用を許可した。
- Q** 地元から水質改善の要望も出されている。犬の徘徊も続いているが。
- A** 市長 奈良市にも依頼し、引き続き注視しながら取り組んでいく。



2024.02

放し飼いにされ市道を徘徊する犬

## 城山台の交通事故への対策は 地域と一緒に頑張って取り組む

- Q** 頻発する事故発生を防ぐため、地域要望にどう応えるのか。

**A** 総務部 カラー舗装などの改良を含め取り組んできた。

今後関係機関と情報共有をしながら、地域要望を踏まえ交通事故を少しでも減らすように市と

- してできることをしていきたい。
- Q** 猫や犬の命を守る努力を

動物愛護管理の観点から殺処分を無くすための取り組みは。

**A** 市民部 基本的には府の管轄となるが、



自民党木津川

つつみ せいいちろう  
堤 征一郎

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費について補助金を創設するなど動物との共生社会を目指す。

積極的な情報発信を

**Q** 市民向け、子育て情報、ふるさと納税、議会中継動画の2倍速な

ど、市のホームページの見やすさを改善する必要があるのでは。

**A** マチオモイ 8年度以降にリニューアルを行う予定。

**Q** JR木津駅のココンコの広報板をもっと活用しては。

**A** マチオモイ 今後、利用者からの掲示依頼以外にも市の取り組みを発信していきたい。





夜間照明設備のない城址公園の多目的グラウンド

## 中学教員の働き方改革の推進を

### 教職員の健康な環境作りを進める

**Q** 公立中学の教員の働き方改革について、持続可能という観点から6年度に向けた改善は、

**A 教育部** これまで取り組んできた改革を進め、今後も教職員が心身共に健康であり、未来を担う子どもたちの可能性を高める教育環境づく

りを進める。

**Q** 「総合的な学習の時間」の計画や準備が、教員の負担になっていないか。

**A 教育部** 各学校が特色ある取り組みを実施している。教科書を用いた教科ではなく、教材作成に時間がかかる場合



日本維新の会  
やまざき こうすけ  
**山崎 光祐**

もある。工夫によって負担が偏らないよう取り組んでいる。

**Q** 市内の小学校のグラウンドで夜間に一般使用できるのは、南加茂台小と棚倉小しかなく、市内中心部からは遠い。夜間照明設備拡充の予定は。

**A 教育部** 現状では、夜間使用の予約率には余裕があり、現時点では新設の予定はない。

夜間照明設備の拡充を

## 脱炭素は極めて慎重であるべき

### 情報収集しつつ予算編成に努める

**Q** ①地球温暖化により異常気象が増えた具

体的なデータはあるのか。②経年劣化した太陽光パネルの処分は。③メガソーラーの景観面や防災面の課題は。

**A 市民部** ①市独自ではない。②国の動向を注視し対応していく。

③市条例の遵守を引き続き求めていく。

**Q** 水没した太陽光パネルは感電の危険性がある。市民に周知すべきでは。

**A 総務部** 周知する必要がある。

**Q** 電気自動車のデメリットや世界の電気



新風コスモスの会  
の た  
**野田 えり**

自動車見直しの動きからハイブリット車を推進すべきでは。

**A 総務部** メリット・デメリットを踏まえて電気自動車を活用していく。

## 愛国心を育む教科書を

**Q** ①教科書の採択基準は。②教育基本法や学習指導要領に最も準拠した教科書を選ぶべきで

は。③共同採択ではなく、単独採択を目指しては。

**A 教育部** ①府教育委員会の採択基準に基づいている。②法や要領に準拠したものを選定している。③引き続き共同採択の形を取る。

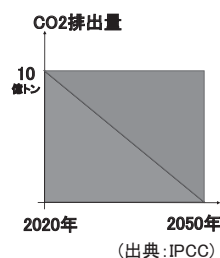
日本のCO2排出量、年間10億トン  
30年間でゼロにした場合

⇒ 10億トン×30年÷2  
=150億トン  
=0.015兆トンのCO2削減

CO2削減による**気温低下**は

0.015 × 0.5 = **0.0075℃**

(CO2を1兆トン削減で0.5℃の気温低下)



CO2ゼロで気温はどれだけ下がるのか





みんなの公園をつくってこう  
(みーんなの公園プロジェクト、一般社団法人TOKYO PLAYより)

**Q** ①新たな見守り体制は。②各地域に見守りネットワークを作れ。③シルバー人材を活用し1校1人の配置を。

**A** **教育部** ①児童へ安全指導、集団下校等、安全確保に努めている。②各地域・小学校の取り組みを継続する。③地域

**Q** ①公園づくりにより市民の声を聞いているか。②公園管理を5年すれば遊具を設置するルールは適切か。③インクルーシ

**A** **建設部** ①地域要望や個別の問い合せで把握している。②公園管理は検討課題。③今後判断していく。

**Q** ①残念石が万博移設に至った経緯は。②市民からの抗議はあったのか。③賛否双方の意見を聞くべきでは。

**A** **教育部** ①河川事務所と地元NPOと協議し決定。②メールや電話は届いている。③通常業務のため意見交換は行わない。

## 通学路の安全性の向上は 横断歩道のカラー舗装を実施



無会派  
谷口 英子

市の文化財保護の姿勢は

## 能登の地震を教訓とすべきでは

### 断層帯による地震の危険性を認識

**Q** 地震発生確率の高  
い奈良盆地東縁断層  
帯の存在を「木津川市総  
合防災マップ」で市民に  
知らせるべきでは。

**A** **総務部** 必要性等、  
十分検討する。

**Q** 内閣府によれば、  
災害発生当初には避  
難者50人に対し1基のト

**A** **市民部・総務部** 仮  
設は約80人に1基。  
備蓄は100人に1つ。

**Q** 能登半島地震への  
派遣職員の活動を見  
える化し、市民と共有す  
べき。

**Q** 消防出張所の統合  
について、地元説明  
会を実施せよ。

**A** **市長** 組合が丁寧  
に対応されるものだが、  
市も連携する。

**Q** 職員の情報共有は、  
大規模災害の備えとなる。  
前向きに検討。

**A** **市長室** 市民周知や  
職員間の情報共有は、  
大規模災害の備えとなる。  
前向きに検討。



無会派  
やまもと  
山本しのぶ

水道料金値上げと広域化

**Q** ①値上げがあるのか。  
②広域化とは。

**A** **上下水道部** ①府営水  
などの値上げが見込  
まれるため、市も影響を  
受ける。②府営水道と受  
水市町の施設の統合。



すべての太い線が「奈良盆地東縁断層帯」  
(産業技術総合研究所 活断層データベースより)

# わたしの意見



たかはし みちあき  
高橋 道明 さん  
(相楽台)

学校の登校ボラン  
ティアに参加して

はや75歳、じいさんと言  
われる年になってなぜか小  
学生の登校支援をしていま  
す。地域の皆さまの温かい  
声援に感謝しています。  
お願いがあります。ボラ  
ンティアが足りません。週  
に1日でも2日でも良いの  
で支援に協力をお願いしま  
す。一人では全員を見守る  
ことができません。登校支  
援に参加をしていただけま  
せんでしょうか。  
子どもは希望の星、国の  
宝です。みんなで安全安心  
な地域社会を目指そうでは  
ありませんか。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(1行12字×16行以内)

## 令和6年 第2回(6月)定例会予定

月	日	曜 日	会 議 ・ 委 員 会	場 所
5月	31日	金	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
6月	7日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	10日	月	本会議 (予備日)	
	13日	木	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
	14日	金	厚生常任委員会	
	17日	月	産業建設常任委員会	
	18日	火	補正予算特別委員会	
	20日	木	一般質問	議場(6階)
	21日	金	一般質問	
	24日	月	一般質問	
	25日	火	一般質問	
	26日	水	議会運営委員会	全員協議会室(5階)
	27日	木	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	28日	金	本会議 (予備日)	

- ・日程は、変更になる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・インターネットで市議会の生中継をご覧いただけます。ぜひご利用いただきますようお願い申し上げます。
- ・議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録は、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。

### 編集後記

新しく編集委員になり、はや一年が経ちます。私たちには、市民の皆さんに分かりやすく市議会の情報を伝える大事な役目があります。そのため、全戸に配布されている議会だよりは、最も力を入れている活動の一つです。

より良い木津川市政を目指して党派を超えた編集委員が集まり作成しています。ここには議会での議論の内容が詰まっています。ぜひご覧ください。  
市民と議会のつどいの案内も掲載しています。奮ってご参加ください。

#### 広報編集委員会

委員長 西山 幸千子  
副委員長 柴田 はすみ  
委員 野田 えり  
委員 堤 征一郎  
委員 小見山 正  
委員 山本 しのぶ  
委員 宮本 尚之  
委員 高岡 良造  
委員 伸行

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通 .....

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp